

罪に問われた障がいのある人への支援

更生支援コーディネーター養成研修

「更生支援コーディネーター」は、罪に問われた障害のある人への個別支援を行う取り組みです。障害のある人が刑事事件に至ってしまう背景には、適切な支援につながっていなかったという事情があることが多いのです。そこで、福祉や心理の専門家が「更生支援コーディネーター」として、対象者が「その人らしく地域で暮らすことができる」ためには、どのような支援が必要かを考え、「更生支援計画」と呼ばれる対象者の支援計画を作成し、社会復帰後の地域生活支援体制を構築できることを目指し、本研修を企画しました。

日時
場所

2022年

11月20日 日 10:00-16:30

参加費 3,000円
(テキスト代を含みます)

アイセル21 4F 研修室

静岡市葵区東草深町3番18号

第1部

10:00～11:00 更生支援の実践報告

飯田 智子氏(静岡司法福祉ネット 明日の空)
堀越 英宏(静岡TS/静岡市障害者協会:静岡市基幹相談支援センター)
鈴木 美絵(静岡TS/プランセンターひくま)



第2部

11:00～16:30

- ① 講義:更生支援計画とはなにか
(昼休憩 12:00～13:00)
- ② 演習:更生支援計画作成演習
- ③ 演習:模擬裁判演習
- ④ 地域の支援ネットワークづくり

講師:一般社団法人 東京TSネット

大嶋 美千代氏(東京TSネット更生支援コーディネーター/社会福祉士)
金子 毅司氏(東京TSネット更生支援コーディネーター/社会福祉士・精神保健福祉士)
山田 恵太氏(弁護士)

受講対象者:基幹相談支援センター職員、相談支援事業所相談員、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、福祉・医療関係者、心理職、弁護士・司法関係者、教育関係者 他 関心のある方

罪に問われた障害のある人は、「罪」と「障害」という二重のスティグマによって社会から排除されがちです。私たち静岡トラブルシューターネットワーク(静岡TSネット)は、だれもが排除されず、共に生きることができる社会を実現したいと考えて活動をしています。

参加の申し込みはこちらからお願いします。
申し込み期限:11月7日(月) 定員:60名
(期日前に定員に達した場合は受付終了となります)
*参加費は当日ご持参ください。
*コロナ感染状況や荒天など場合によりオンライン開催に変更することもあります。



研修に関するお問合せ先:

静岡TS 事務局
Mail:shizuoka.ts.01@gmail.com
電話: 053-477-9000